

① 目的

各教科以外の教育活動における問題点を解明し、生徒指導の充実、改善に資する。

② 主題

ア 必修クラブ活動の効果的な指導を図るために、その指導計画及び指導方法をどのように改善したらよいか。

イ 部（放課後クラブ）活動を効果的に進めるためにはどのように計画し実施したらよいか。

③ 期日・会場・受講者数

9月6日(月) 郡山女子高校 31名

9月10日(金) 若松商業高校 26名

9月14日(火) 富岡高校 33名

9月16日(木) 福島工業高校 16名

④ 生徒指導担当者研究協議会

① 目的

高等学校における生徒指導上の諸問題について研究協議を行い、生徒指導担当者の識見を高め、生徒指導の充実改善に資する。

② 期日 9月20日(月)～22日(水)

③ 会場 福島県教育センター

④ 主題

ア 種々の社会逃避的な傾向や行動に陥りやすい生徒に対し、学校生活や社会生活に適応させるにはどのように指導したらよいか。

イ 学校における教育相談はどのように進めたらよいか。

ウ 当面する生徒指導上の諸問題について

⑤ 参加者数 89名

⑤ 福島県高校生のつどい

① 趣旨

このつどいは、県内高校生が次代を担う者としての誇りと責任についての自覚を高め、かつ、その使命を東なすためどのような心構えを持ち、どのような生き方をすべきかについて考える機会をつくり、高校生としての人格や識見及び能力を養うための一つの契機にしようとするものである。

② 主催

福島県教育委員会、福島県高等学校長協会、福島県高等学校生活指導協議会

③ 期日

7月27日(火)～8月21日(土) 3泊4日 5回 10団

④ 場所

国立磐梯青年の家（猪苗代町） 福島県海浜青年の家
(相馬市)

⑤ 参加者

県内公私立高等学校1年生 873名 (87校)

⑥ 助言指導者 参加各校の引率教員 99名

⑦ 内容

交歓会（学校紹介）、討議（より豊かな高校生活を送るために、日常の問題にどのように取り組んだらよいか）。講演（福島女子高校長、坪井県教育委員、安積高校長、福島工業高校長、小林貞治）、奉仕活動、レクリエーション、先生と生徒の座談会、野外活動、キャンドルサービ

ス、反省とまとめ。

⑥ 生徒事故防止対策会議

① 目的

最近における高校生の交通事故、非行数の漸増傾向にかんがみ、専門家等によって種々の面から対策を検討しその防止を図る。

② 会議 第1回 6月21日(月) 第2回 10月26日

③ 協議題

ア 交通事故防止の指導（バイクの安全運転）

イ 喫煙防止の指導

ウ 男女交際の指導

特に、喫煙防止の指導については、学校における禁煙指導の徹底を図るとともに、禁煙列車運行の実現等について陳情している。

3 進路指導

① 進路指導講習会

① 目的

中学校及び高等学校の教員等に対して、進路指導に必要な専門的事項について講習を行い、もって中学校及び高等学校における進路指導の充実を期する。

② 期日と会場

昭和51年9月13日(月) 県立安積女子高校
〃 9月22日(木) 県立福島中央高校
〃 9月30日(木) 県立白河女子高校

③ 参加者

ア 中学校 進路指導主事、進路指導担当者、学級担任の中から1名参加するものとする。
イ 高等学校 進路指導係、ホームルーム担任の中から1～2名参加するものとする。

④ 参加者数

県中地区 中学校68名 高等学校29名 計97名
県北地区 " 46名 " 23名 計69名
県南地区 " 18名 " 13名 計31名

⑤ 講習の内容

ア 講義 中学校・高等学校における進路指導の問題点
イ 協議 学級・ホームルームにおける進路指導の進め方
ウ 議義 生徒の進路意識を高めるための指導のあり方
エ 講義 青少年期の精神衛生と進路意識

⑥ 講師

県教育庁義務教育課、高等学校教育課指導主事、
福島大学教授 佐藤利雄
福島県立医科大学助手 金子元久

② 県立学校進路指導主事研修会

① 目的

県立学校の進路指導担当者に対し、進路指導に必要な専門的事項について研修を行い、資質の向上を図り、進路指導の充実を期する。

② 期日 昭和51年5月13日(木)～15日(土)

③ 会場 福島県教育センター

④ 参加者 県立学校進路指導主事 91名

⑤ 内容